

乳児から 2 歳頃のアそび

小さな子どもでも、自分で手に取ることができる場所におもちゃを置いてあげましょう。
見えるものは何でも触ってみたい、という好奇心を刺激して自主性の芽が育ちます。
動くものを目で追う、指先で触れる、握る、つまむ、押す、引っ張るなどの手の機能の発達を促しながら、身体の機能を育てバランス感覚を養うことがこの時期の子どもにとって大切な体験になります。

